

# Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



U004-14

会場:304

時間:5月26日 16:50-17:10

## 基盤地図情報と電子国土 Web システム Fundamental Geospatial Data and Digital Japan Web system

佐藤 浩<sup>1\*</sup>, 橋 悠希子<sup>1</sup>, 笹川 啓<sup>1</sup>, 佐藤 壮紀<sup>1</sup>, 飯田 洋<sup>1</sup>, 北村 京子<sup>1</sup>, 新井 雅史<sup>1</sup>

Hiroshi, P. Sato<sup>1\*</sup>, Yukiko Tachibana<sup>1</sup>, Akira Sasagawa<sup>1</sup>, Takenori Sato<sup>1</sup>, Yo Iida<sup>1</sup>, kyoko kitamura<sup>1</sup>, Masashi Arai<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 国土地理院

<sup>1</sup>GSI of Japan

国土地理院は、地理空間情報活用推進基本計画の主要施策である基盤地図情報の全国的な整備を平成 19 年度から推進している。基盤地図情報は、電子地図上における位置の基準であり、13 項目（道路縁、建築物の外周線など）からなる。基盤地図情報は、平成 20 年 4 月から国土地理院のホームページにおいて無償提供されている。基盤地図情報は、初期整備にあたり都市計画区域内では縮尺レベル 2,500 以上の精度で、都市計画区域外では縮尺レベル 25,000 の精度で作成されている。

国土地理院の電子国土 Web システムは測量成果の閲覧の役割を担っており、誰もが基盤地図情報などの地図データを背景に、地理空間情報を重ね合わせられるようになっている。さらに、地図データをスクロールし、あるいは縮尺を変えることができる。国土地理院では現在、地理空間情報活用推進基本法の理念にのっとり、国・地方公共団体に向けてその利用を普及し、地理空間情報の活用や流通を促進しているところである。

当日は、これらの概要について説明する予定である。

キーワード: 基盤地図情報, 電子国土, GIS

Keywords: Fundamental Geospatial Data, Digital Japan, GIS